

みえの輝く女子プロジェクト事業【三重県】

| | |
|------|----------|
| 総事業費 | 3,358 千円 |
| 交付金額 | 1,679 千円 |

地域の実情と課題

- ・県内中小・小規模企業の女性管理職の比率は10%前後と、意思決定に関わるリーダー層の女性割合が低い傾向が続いている
- ・県内企業等からヒアリングした結果では、女性の活躍の推進について、「計画の立て方、取組の実施方法など何をすればいいのかわからない」「地域や業種を超えた企業間の勉強会は参考になる」「ロールモデルとなる女性は活躍しているが後進を育てる体制が整っていない」などの声がある

事業の特徴

- (1) 女性活躍推進専門アドバイザーによる事業主行動計画策定等の支援。実施にあたっては(2)や(3)と同時並行かつ一体的な支援を行う
- (2) 地域や業種を超えた学びあいの場として、連続参加型の企業間グループワークの実施。企業等の参加にあたっては、実務担当者とともに経営者や管理職も参画し、組織全体での関与を促す
- (3) 県内企業等の経営者・管理職、実務担当者等を対象に、上記の成果等の発表、意見交換等を行い、参加者の学びを深める
また、取組成果について周知し、県内企業等への水平展開を図る

事業の効果

- ・企業等の実情や課題に応じた形で、女性活躍推進のために計画を策定し、具体的行動へと至るノウハウを学ぶことができる
- ・地域や業種を超えた企業間コネクションの形成により、県内企業等が取組の実践にあたって互いに学びあえる関係性を構築できる
- ・県内企業等において、実務担当者だけでなく、組織全体での計画と取組の実践が期待できる
- ・事業を通じて改善された取組等の成果を広く周知し、水平展開を促すことで、女性活躍に取り組む県内企業等のすそ野が広がっていく

目的・目標

- ・女性が活躍できる職場環境づくりの促進
- ・企業のトップ等の意識改革

【事業目標】

- ① 一般事業主行動計画等を策定する常時雇用労働者100人以下の企業・団体数: 397
- ② 企業間グループワークの参加者: 30人
- ③ 成果発表会の参加者数: 100人

連携団体

【女性の活躍推進三重県会議】
(企画委員会)
三重県会議会員企業7社に所属する管理職等
(連絡会議)
公益財団法人三重県産業支援センター／日本労働組合総合連合会三重県連合会／三重県漁業協同組合連合会／三重県経営者協会／三重県商工会議所連合会／三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」／三重県中小企業家同友会／三重県中小企業団体中央会／三重県農業協同組合中央会／三重大学／三重労働局／三重県

今後の課題

企業等における意識改革や環境整備等について、企業等の行動を引き続き促していく必要があります。

- ・一般事業主行動計画の策定の支援
- ・一般事業主行動計画を策定した企業等における計画策定後の取組の支援
- ・企業や関係機関等と連携した女性活躍推進ネットワークの拡大

事業の概要



①女性活躍推進専門のアドバイザー派遣

- ・県内の常時雇用労働者数100人以下の企業・団体を対象に、女性活躍推進専門アドバイザーを派遣し、事業主行動計画の策定支援を実施
- ・女性の活躍推進の機運を醸成し、女性が活躍できる環境整備を進めることを目的とした、民間企業・団体のネットワーク組織である、「女性の活躍推進三重県会議」への加入の働きかけを行った

《事業主行動計画策定届出件数》 315件(100人以下、令和5年3月末時点)
《女性の活躍推進三重県会議》 会員団体数576件(令和5年3月末時点)

②企業間グループワーク「みえ働くサステナラボ」の開催

講師による講演の後、参加者によるグループワークが行われた。



- 第1回 「キャリア」と向き合う 講師:西畑敦子氏
- 第2回 「モチベーション」と向き合う 講師:深谷百合子氏
- 第3回 「働く」と向き合う 講師:垣本美和氏

《参加者》17社26名

「今いる職場は働き続けやすい？」
「それはなぜか？」
参加者からは様々な意見交換が行われた。



③成果発表会

①における優良取組事例等の紹介、②における参加者の感想・職場への提案等が行われました。



- ・6社11名による、働きやすい職場環境づくりに向けた具体的取組改善策の発表
 - ・行動計画の策定支援を受けた企業による事例発表
 - ・企業のトップや男性等の意識改革のための基調講演
- ⇒女性活躍の優良事例や具体的改善策の発表を行うことにより、経営者や男性の意識改革を促すとともに、県内企業・団体間への横展開を図った
- 《参加者 121名
(企業・団体における女性職員、経営者、管理職等)》